

矢祭町 橋梁長寿命化修繕計画



高地原橋 (L=67.40m)

令和5年3月
(令和7年12月一部改訂)

福島県東白川郡矢祭町

一 目 次

I. 様式1-1

※ () は「道路メンテナンス事業補助制度」
における補助要件

1. 長寿命化修繕計画の目的	1	一国土交通省— インフラ長寿命化 基本計画における記載事項
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	3	1. 対象施設
3. 健全度の把握及び日常的な 維持管理に関する基本方針	5	2. 計画期間
(・老朽化対策における基本方針) (・新技術等の活用方針)		3. 対策の優先順位の考え方 4. 個別施設の状態等
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替え に係る費用の縮減に関する基本的な方針	7	5. 対策内容と実施時期 6. 対策費用
(・費用の縮減に関する具体的な方針)		
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期 及び修繕内容・時期又は架替え時期	9	
(・構造物の諸元・直近の点検結果及び次回点検年度) (・対策内容・対策の着手、完了予定年度) (・対策に係る全体概算事業費)		
6. 長寿命化修繕計画による効果	9	
7. 計画策定担当部署及び意見聴取した 学識経験者等の専門知識を有する者	10	

II. 様式1-2

対象橋梁ごとの概ねの次回点検年度
及び対策内容・着手時期又は架替え時期

III. 優先順位一覧表

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 矢祭町の現状

中通りの南部に位置する矢祭町は、市街地の標高が約200m、周囲は東側の阿武隈山系及び西側の八溝山系の標高約500mを越える山々に囲まれております、町の中央を南北に流れる久慈川に沿う平坦地に市街地を形成しています。

人口は5,327人(2023年3月1日現在)、面積は118.27km²、気候は太平洋側の気候に属し、年間の平均気温は平野部で約16°C、山間部で12°Cで、比較的温暖で積雪の少ない町です。

町内には国道118号、349号、5本の一般県道、また、JR水郡線が通り、東館駅、矢祭山駅があります。町道は延長94.9kmが整備されており、国県道及び農耕地、集落に通じる生活道路等として利用されています。

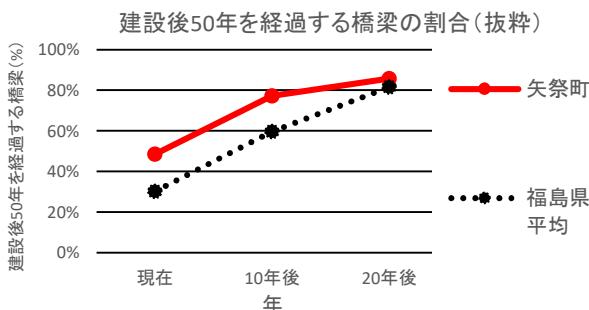
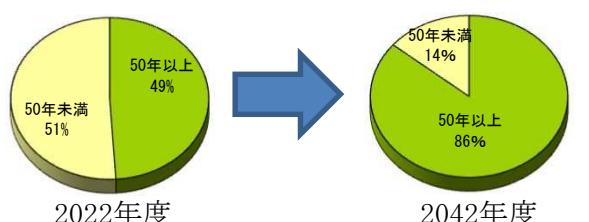
町が管理する橋梁は70橋あり、そのうち30m以上の大きな橋梁は9橋、うち7橋が久慈川に架かっています。町の南西部で久慈川は山間部を流れ、右岸部では迂回路の確保が困難となっています。令和元年10月の豪雨及び久慈川の増水によって高地原橋が流出し、高地原地区で孤立集落が発生しました。

町では、令和3年度に高地原橋の復旧工事(新橋設置)が完了したほか、管理橋梁の補修工事を順次計画・実施しています。

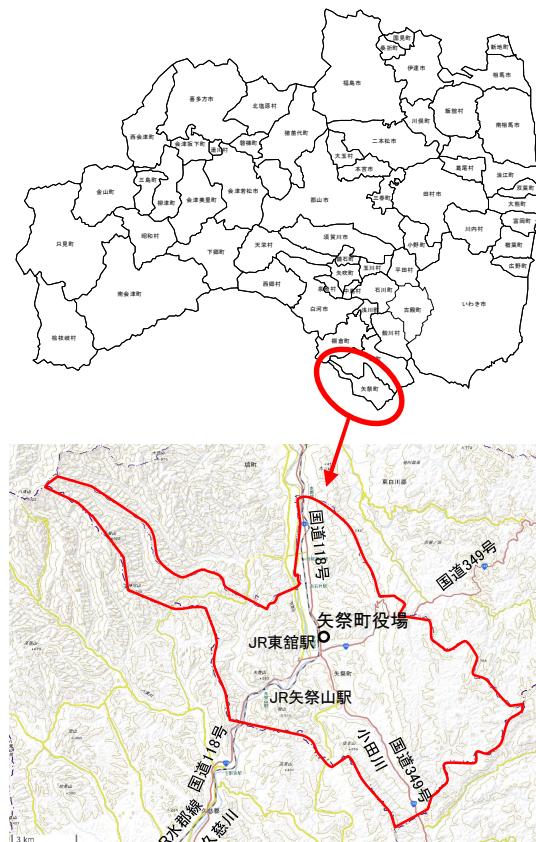
2) 背景

矢祭町の管理する橋梁70橋の中で、2022年時点で建設後50年以上を経過する橋梁は全体の約49%ですが、10年後の2032年には77%、20年後の2042年には86%に増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されます。



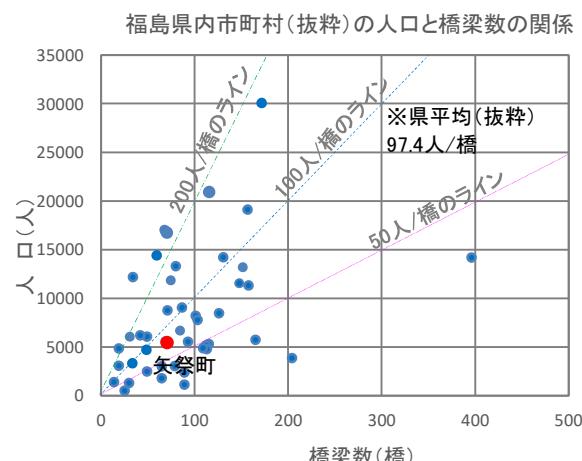
福島県内市町村位置図



近隣町村との比較

町村名	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)	橋梁数 (橋)	橋梁の密度 (橋/km ²)	一橋当りの人口 (人/橋)
矢祭町	118.27	5327	45	70	0.6	76
塙町	211.41	7956	38	101	0.5	79
棚倉町	159.93	12978	81	80	0.5	162
鮫川村	131.34	2931	22	65	0.5	45

人口は2023年現在

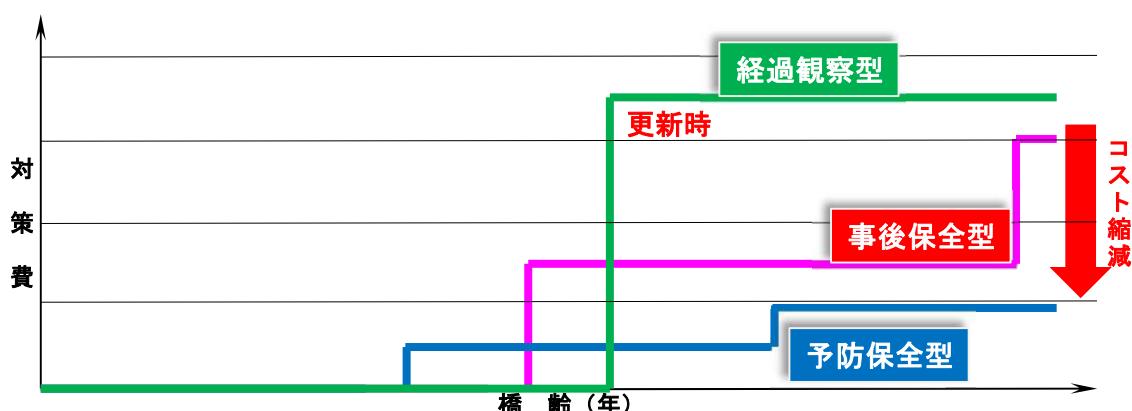
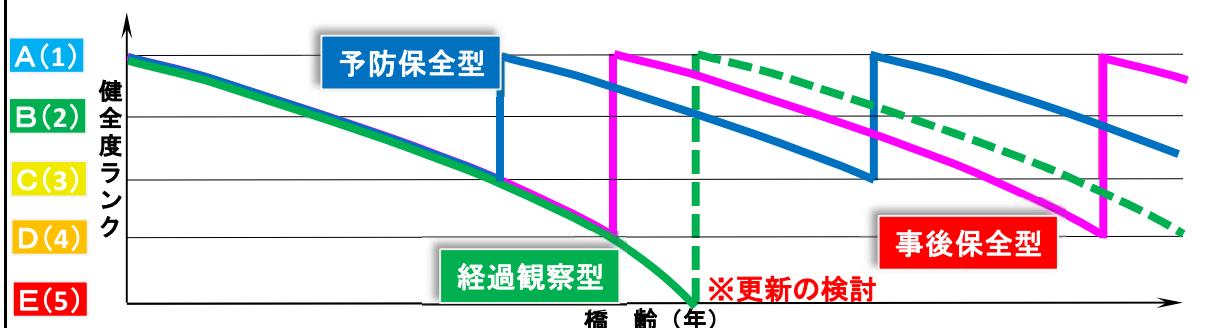


3) 目的

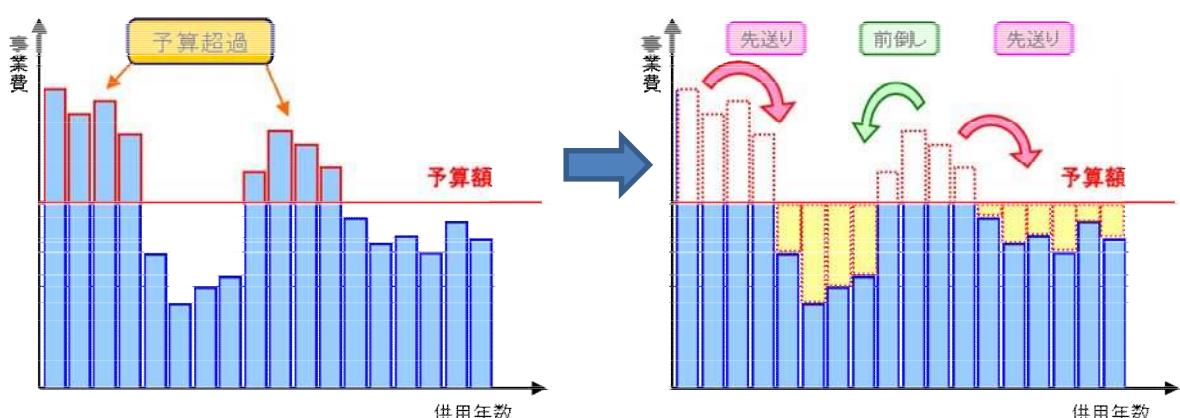
このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

将来にわたり橋梁を保全・維持するためには、費用のかかる架替えが一時期に集中しないよう長寿命化修繕計画を策定して、財政負担を低減・平準化する必要があり、コスト縮減のためには、従来の事後保全型（対症療法型）から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで矢祭町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。



対策シナリオのイメージ



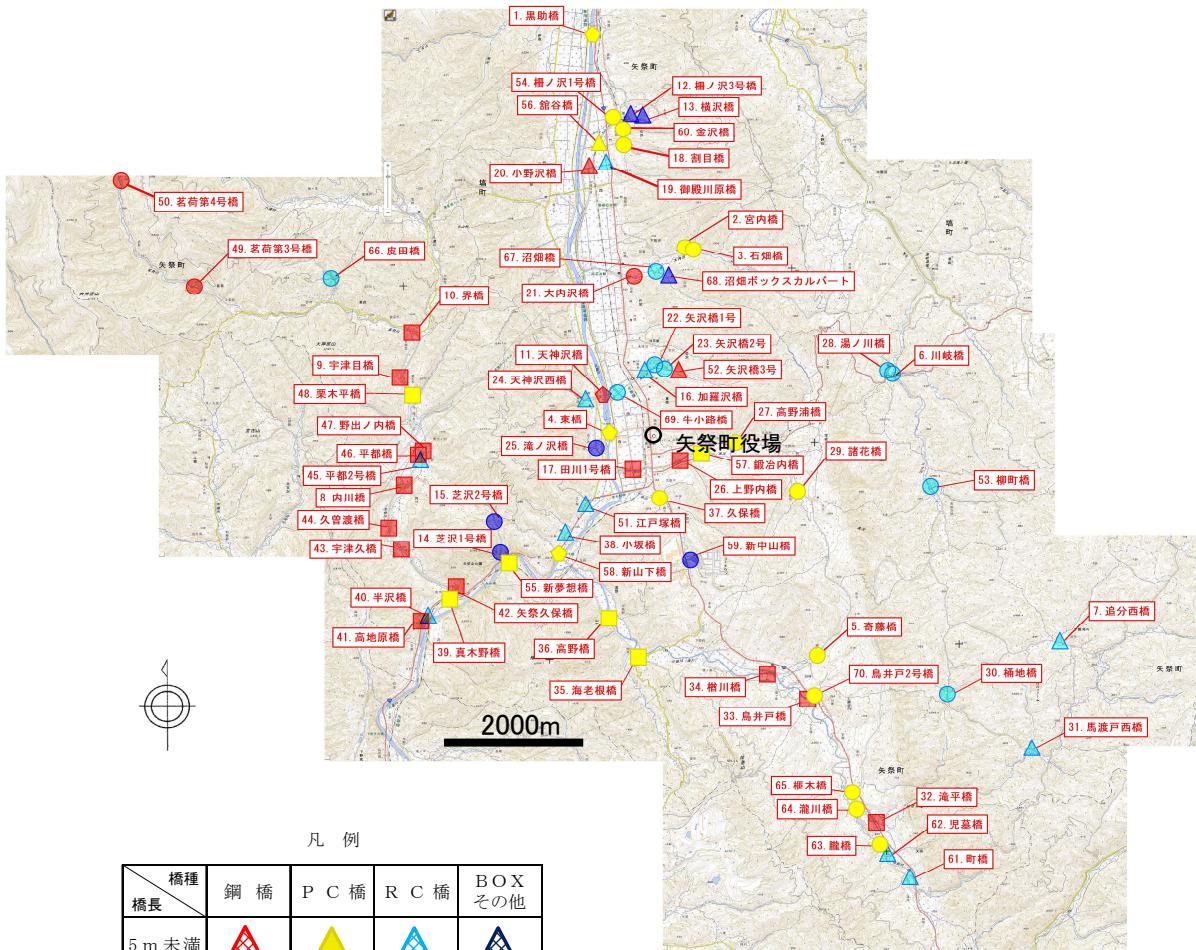
予算平準化のイメージ

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

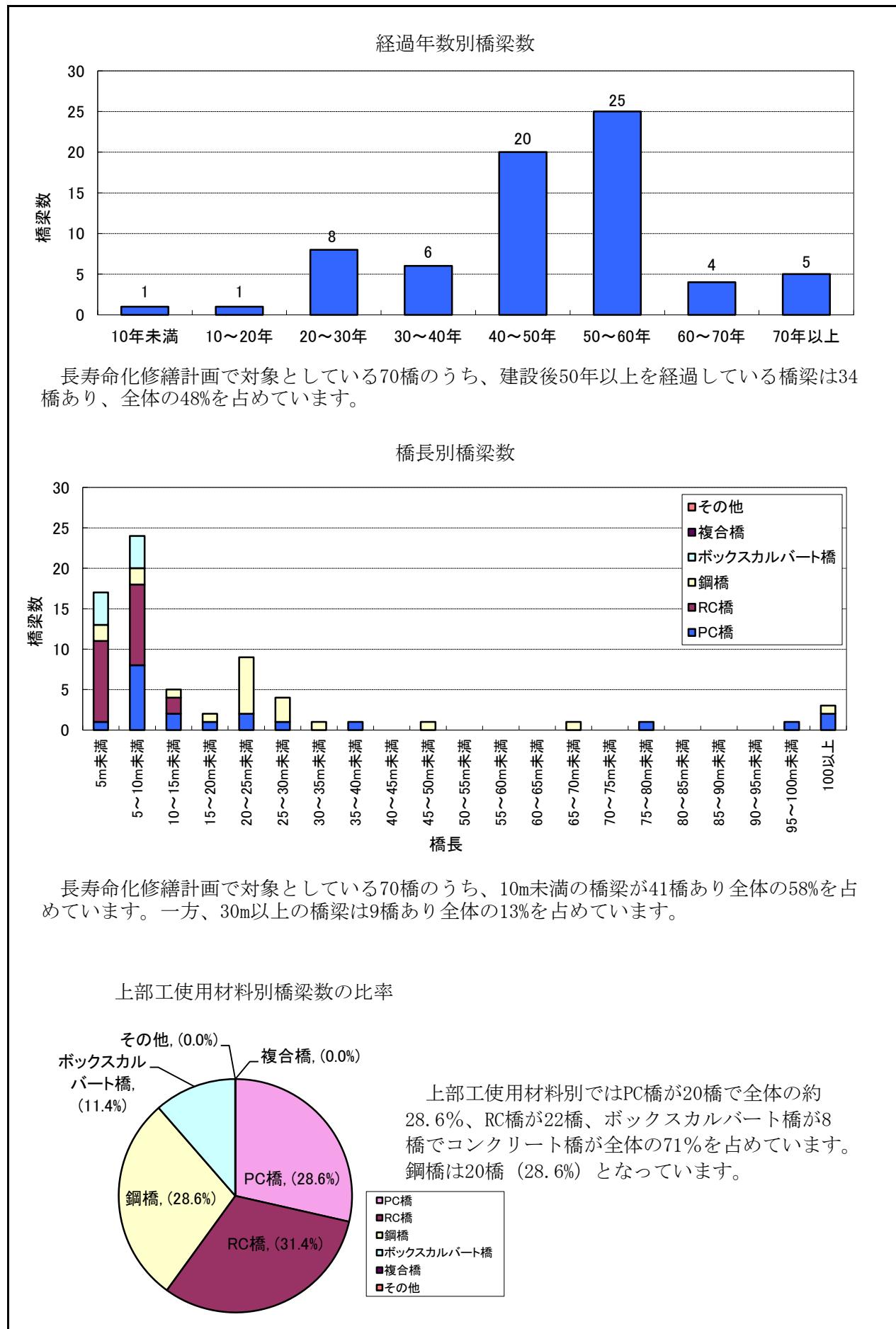
(1. 対象施設)

	町道 1級	町道 2級	町道 その他	合計
全管理橋梁数	11	12	47	70
うち計画の対象橋梁数	11	12	47	70
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	0	0
うち2022年度計画策定橋梁数	11	12	47	70

長寿命化修繕計画の対象：矢祭町が管理する橋長2.0m以上の橋梁全70橋を対象とします。



対象橋梁位置図



3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針 (2. 計画期間)

1) 健全度の把握の基本的な方針

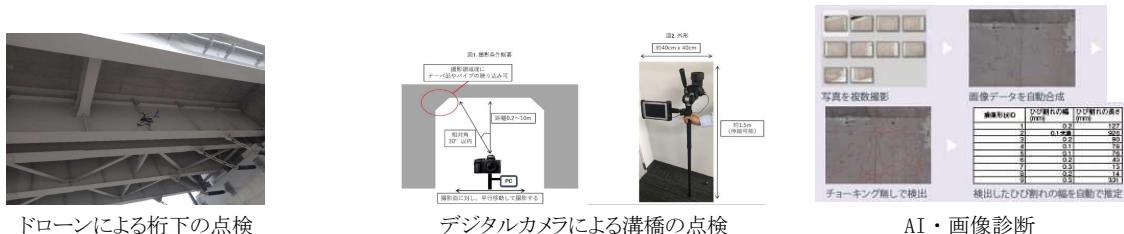
(・老朽化対策における基本方針)

健全度の把握については、国土交通省道路局の「道路橋定期点検要領」（平成31年2月）に基づいて、専門技術者による5年に1回の定期点検及び健全性の診断や、必要に応じて行う詳細点検により、各部材の劣化や損傷の程度などを早期に把握します。

(・新技術等の活用方針)

定期点検における近接方法については、新技術情報提供システム（NETIS）や点検支援技術性能力タログなどを参考に、有用な新技術の活用を検討していきます。

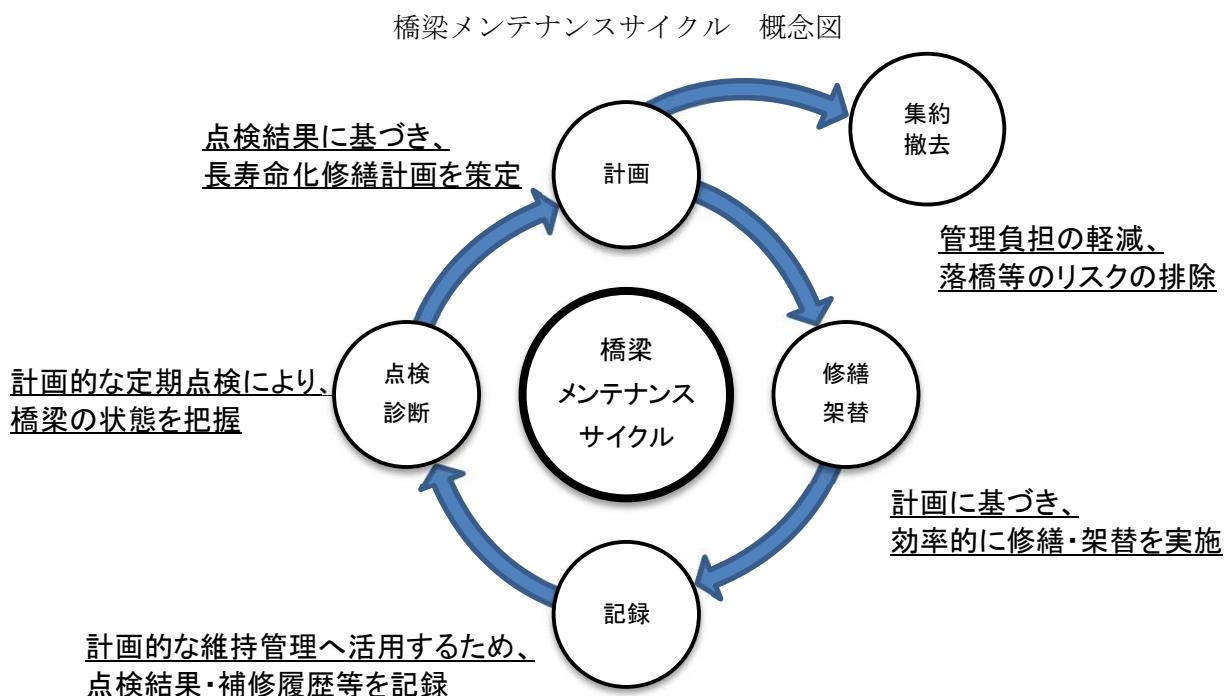
特に2巡目点検において、損傷が無しまたは軽微で、判定区分が「I」となった床版橋や溝橋等の小スパン橋梁のうち1橋程度については、令和14年度までに実施される橋梁定期点検時に、画像解析、AI診断等の活用を検討し、点検費用10万円程度のコスト縮減及びとりまとめ作業の効率化に努めていきます。



橋梁点検における新技術の活用例：（出典）国土交通省「点検支援技術性能カタログ」

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

利用者の安全性の確保及び橋梁を良好な状態に保つために、町職員及び委託業者によるパトロールを実施し、排水樹清掃や舗装の軽微な補修等の日常的な維持管理を行います。

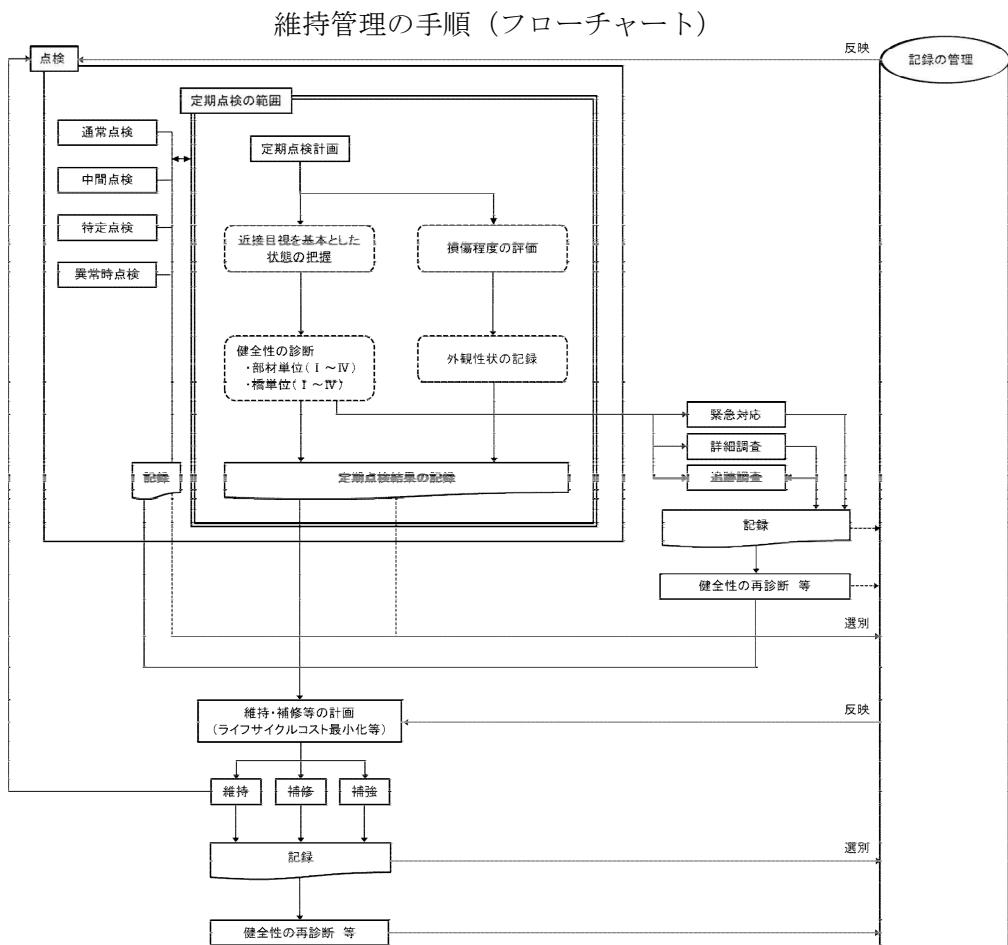


3) 計画期間

5年に1回の定期点検結果を基に中長期的な予測を行い、今後50年間の橋梁長寿命化修繕計画を策定します。（計画期間：2023年～2072年）

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

参考：橋梁維持管理の基本的な考え方



出典：橋梁定期点検要領（国土交通省 道路局 国道・技術課、H31.3）を一部修正

点検の種類

通常点検	突然に生じる不具合や損傷を早期に発見するために、高い頻度で行われる点検。日常巡回やパトロールと合わせて行ったり、巡回やパトロールそのものがこれを兼ねるものと位置づけられる場合もある。
定期点検	橋梁の損傷状況の把握及び健全性の診断をあらかじめ頻度を定めて計画的に実施する詳細な点検。全ての部材に近接して目視調査を行うことが基本であり、必要に応じて非破壊検査機器なども用いて必要な情報を得る。
中間点検	定期点検を補うために、定期点検の中間に実施するもので、定期点検時に、次回の定期点検まで待たずに途中で状態確認を行うことが必要と判断された場合に計画される。
臨時点検	塩害やアルカリ骨材反応、鋼部材の疲労等の定期点検のみでは適切かつ十分な評価が困難な特定の事象に対して、定期点検とは別に、それぞれの事象に特化した内容によって行われる点検。
異常時点検	地震、台風、集中豪雨、豪雪等の災害や大きな事故が発生した場合などに、橋梁の状態を確認するために臨時に行われる点検。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

(3. 対策の優先順位の考え方)

矢祭町が管理する橋梁の中で、架設後30年以上を経過した橋梁は全体の86%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎ることが予想されます。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年以上とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減します。

1) 管理区分の設定

修繕計画策定にあたり、橋梁の諸元情報（橋長や幅員等）や重要度を考慮した管理区分を橋梁毎に設定します。

管理区分の定義

管理区分	該当橋梁	補修時期	寿 命	点検方法		簡易予防保全	
				日常巡回 ※2	橋梁点検 (1回/5年) ※3	橋面洗浄	桁洗浄
S 本格予防保全型	・跨線橋 ・跨道橋 ・橋長100m以上 ・重要度（※1） 該当3つ	健全度ランクD（4） にしない	原則架替え は行わない	○	○	② ※4	②
A 予防保全型	重要度該当2つ	健全度ランクD（4） にしない	100年	○	○	⑤	⑤
B 事後保全型	重要度該当0 または1つ	健全度ランクE（5） にしない	60年	○	○		⑤
C 経過観察型	・重要度該当0 かつ ・カルバート橋 ・5m未満橋梁 ・仮橋 ・橋梁以外の形式	健全度ランクE（5） になるまで	耐用年数 まで	○	○		
備 考	※1「重要度」 ①緊急輸送路 ②1.2級市町道 ③バス路線		特殊橋梁は 橋梁ごとに 設定	※2「日常巡回」は、排水樹の 清掃及び橋面の堆積土砂 除去を実施（費用は計上せ ず） ※3橋梁点検費用は計上	※4簡易予防保全費用を橋梁ご に計上する ②:2年に1回 ⑤:5年に1回		

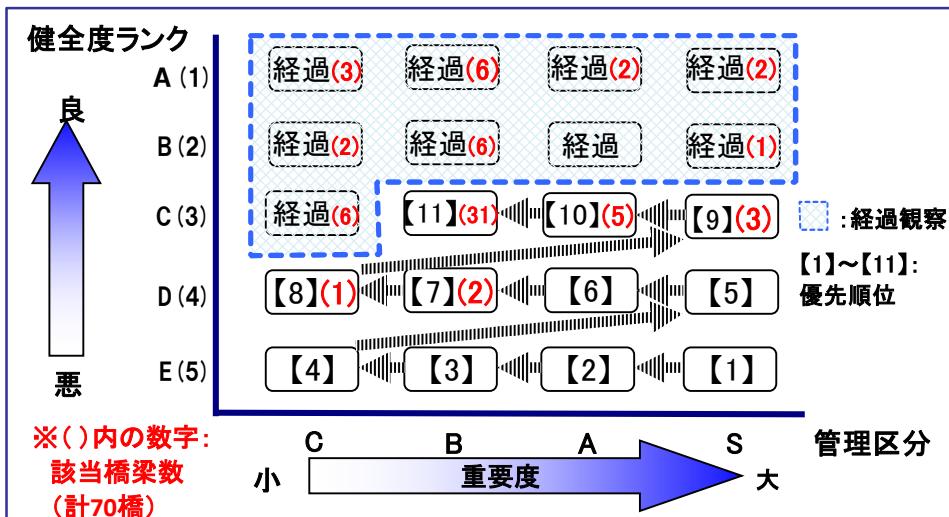
（・費用の縮減に関する具体的な方針）

町の管理する橋梁について、維持管理費用の縮減を目的として集約・撤去を検討した結果、1・2級町道やバス路線等の重要かつ利用者の多い路線であること、地区によっては山間部に位置しており迂回路が無い、または、最短の迂回路を通行した場合でも約20km（40分）の迂回を要する路線であること等により、住民の社会活動や緊急時等に大きな影響を与えるため、現時点では集約・撤去を行うことが困難な状況となっています。ただし、今後の定期点検の結果及び周辺の状況や施設の利用状況をふまえて、再度検討を行っていきます。

また、1m程度の水路を跨ぐ小規模橋梁については、今後の定期点検の結果をふまえて対策が必要となった時点で、橋梁を撤去して横断暗渠等へ架け替え、管理外とすることも検討して、中・長期的な補修費や点検費等の縮減に努めます。※検討橋梁：御殿川原橋、半沢橋（2橋を管理外とすることで維持管理費用を50年間で約0.4億円削減）。

2) 優先順位のつけ方

優先順位は以下の図により管理区分と主要部材の健全度の関係から決めるものとします。



3) 橋梁毎の点検結果 (4. 個別施設の状態等)

3-1) 定期点検結果

矢祭町は平成28年度～令和4年度に近接目視による定期点検及び橋梁毎の健全性の診断を行いました。橋梁毎の点検結果は以下のとおりです。

定期点検結果一覧 (判定区分[II]、健全度ランク[C(3)]以上を抜粋：計48橋/70橋)

橋梁名	橋長(m)	径間数	上部工使用材料	上部工構造形式	車道幅員(m)	竣工年	経過年	前回健全度区分	今回健全度区分	今回健全度ランク	部材種別	適用
艶橋	7.50	1	RC橋	RC T桁	6.54	1933	90	II	III	D(4)	主桁、床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
樅木橋	9.13	1	RC橋	RC T桁	6.00	1931	92	II	III	D(4)	主桁、床版、下部工	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出
小野沢橋	4.12	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.00	1960	63	III	III	D(4)	主桁	腐食
茗荷第3号橋	14.40	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.00	1965	58	II	II	C(3)	主桁、横材、床版、下部工、支承部	腐食、剥離・鉄筋露出、支承部の機能障害
茗荷第4号橋	7.37	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	4.01	1965	58	II	II	C(3)	主桁、横材、床版、下部工、支承部	腐食、剥離・鉄筋露出、支承部の機能障害
皮田橋	12.60	1	RC橋	RC T桁	4.55	1965	58	II	II	C(3)	主桁、下部工	ひびわれ
宇津久橋	28.05	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	4.00	1965	58	II	II	C(3)	主桁、下部工	腐食、ひびわれ
新夢想橋	75.15	2	PC橋	ボステンT桁	7.50	1989	34	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
新山下橋	99.80	3	PC橋	ボステンT桁	7.50	1998	25	II	II	C(3)	主桁、床版、下部工	ひびわれ、床版ひびわれ
天神沢橋	160.00	5	鋼溶接橋	I桁(不明)	2.50	1963	60	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ、床版ひびわれ
宇津目橋	18.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.50	1968	55	II	II	C(3)	主桁、床版	腐食、剥離・鉄筋露出
柳町橋	7.20	1	RC橋	RC 中実床版	5.10	1985	38	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ
川崎橋	5.88	1	RC橋	RC 中実床版	5.46	1970	53	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ
界橋	21.04	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.50	1968	55	II	II	C(3)	下部工、支承部	ひびわれ、支承部の機能障害
追分西橋	3.39	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1975	48	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ、変形・欠損
瀧川橋	12.62	1	RC橋	RC T桁	5.75	1930	93	II	II	C(3)	主桁、床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
栗木平橋	26.03	1	PC橋	ボステンT桁	3.50	1967	56	II	II	C(3)	主桁、床版	漏水・遊離石灰、ひびわれ
牛小路橋	5.50	1	RC橋	RC 中実床版	6.00	1988	35	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ
鍛治内橋	17.00	1	PC橋	プレテン中空床版	6.50	1996	27	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
真木野橋	23.21	3	PC橋	プレテン床版	4.50	1966	57	II	II	C(3)	主桁、床版、下部工	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出
加羅沢橋	4.93	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1969	54	II	II	C(3)	床版	漏水・遊離石灰、ひびわれ
寄藤橋	8.40	1	PC橋	プレテン床版	6.00	1993	30	I	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰
久保橋	9.90	1	PC橋	プレテン床版	4.00	1975	48	II	II	C(3)	主桁、床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
宮内橋	10.50	1	PC橋	プレテン床版	5.00	1974	49	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
児墓橋	3.54	1	RC橋	RC 中実床版	5.54	1935	88	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ、下部構造、ゆるみ・脱落
野出ノ内橋	26.50	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1975	48	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
田川1号橋	22.60	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.00	1975	48	II	II	C(3)	床版、下部工	剥離・鉄筋露出、ひびわれ
鳥井戸橋	20.10	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.00	1976	47	II	II	C(3)	床版	床版ひびわれ
大内沢橋	8.81	1	H型鋼	H形鋼(不明)	7.45	1960	63	II	II	C(3)	主桁、横材、床版	腐食
町橋	3.50	1	RC橋	RC 中実床版	5.66	1935	88	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ、洗堀
芝沢2号橋	7.13	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	8.70	1970	53	I	II	C(3)	床版、下部工	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ
上野内橋	23.53	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.60	1970	53	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ、床版ひびわれ
沼畑橋	6.30	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1980	43	II	II	C(3)	主桁、下部工	ひびわれ
新中山橋	6.70	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	14.50	1997	26	II	II	C(3)	主桁、下部工	ひびわれ
割目橋	8.00	1	PC橋	プレテン床版	3.60	1967	56	II	II	C(3)	床版、下部工	剥離・鉄筋露出、ひびわれ
矢沢橋1号	6.44	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1969	54	II	II	C(3)	床版	漏水・遊離石灰
矢沢橋2号	6.29	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1969	54	II	II	C(3)	主桁、下部工	ひびわれ
久曾渡橋	26.40	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.50	1973	50	II	II	C(3)	床版	床版ひびわれ
平都橋	45.04	2	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1981	42	II	II	C(3)	床版	床版ひびわれ
諸花橋	7.50	1	PC橋	プレテン床版	3.00	1983	40	II	II	C(3)	床版	漏水・遊離石灰
滝平橋	20.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.00	1978	45	II	II	C(3)	床版、下部工	ひびわれ、床版ひびわれ
桶地橋	6.56	1	RC橋	RC 中実床版	4.00	1993	30	II	II	C(3)	床版	床版ひびわれ
半沢橋	3.00	1	RC橋	RC 中実床版	5.13	1960	63	II	II	C(3)	床版、下部工	剥離・鉄筋露出、変形・欠損
江戸塚橋	3.45	1	RC橋	RC 中実床版	5.60	1980	43	II	II	C(3)	床版、下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
矢沢橋3号	4.20	1	H型鋼	H形鋼(不明)	2.00	1975	48	II	II	C(3)	主桁	腐食
小坂橋	2.40	1	RC橋	RC 中実床版	3.50	1960	63	II	II	C(3)	下部工	腐食、ひびわれ
天神沢西橋	4.21	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1975	48	II	II	C(3)	下部工	漏水・遊離石灰、ひびわれ
滝ノ沢橋	5.80	1	RC橋	RC溝橋(BOXカルバート)	4.00	1980	43	II	II	C(3)	下部工	ひびわれ

定期点検による判定区分と修繕計画健全度ランクの関係 (計70橋)

区分	状態	健全度ランク	判定区分	備考	該当橋梁数	割合
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態	A (1)	健全	損傷が認められない	13橋	19%
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい 状態	B (2)	対策不要	損傷が軽微で補修を行う必要がない	9橋	13%
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている可能性があり、 早期に措置を講ずべき 状態	C (3)	状況に応じ早めに対策	状況に応じて補修を行う必要がある	45橋	64%
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、 緊急に措置を講ずべき 状態	D (4)	早急に補修必要	速やかに補修を行う必要がある	3橋	4%
		E (5)	緊急対応の必要	緊急対策の必要がある	0橋	0%

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期 (5. 対策内容と実施時期)
 (・構造物の諸元、直近の点検結果及び次回点検年度)
 (・対策内容、対策の着手・完了予定年度)
 (・対策に係る全体概算事業費) (6. 対策費用)

様式1-2に、直近10年間の概ねの計画を示します。

補修工法の選定にあたっては、NETIS等に登録され活用促進技術に指定されている新技術について、従来工法とのライフサイクルコストの比較検討を行った後に積極的に採用し、維持管理費用の縮減や再劣化防止等に努めています。

●活用促進技術に指定されている新技術の例

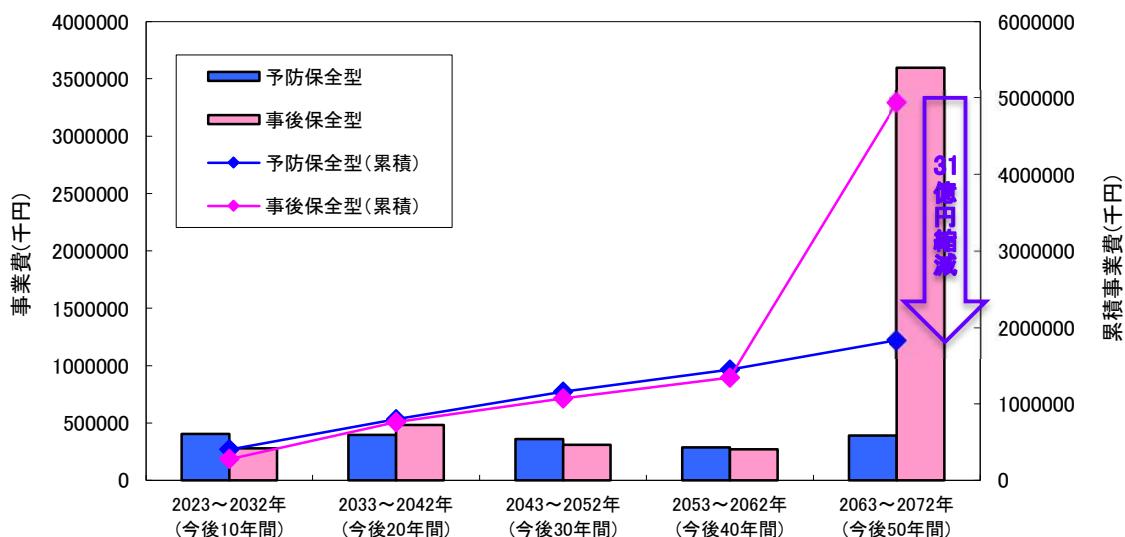
- ・鋼部材の塗装（錆転換型防食塗装）。
- ・コンクリート部材の補修（断面修復工、表面含浸工）。
- ・伸縮装置の止水・漏水対策、取替。

様式1-2、優先順位一覧表に概算の事業費を示します。

6. 長寿命化修繕計画による効果

矢祭町が管理する橋梁について、点検結果を基に今後50年間での予算シミュレーションを行い、以下の結果が得られました。

長寿命化修繕計画を策定する70橋について、年間の予算制約額を0.40億円とし今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型（対症療法型）が49億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が18億円となり、コスト縮減効果は31億円（63%減）となります。



また、計画的な修繕を実施することにより、良好な健全度を維持することができとなり、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性及び信頼性が確保されます。

7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署
矢祭町 事業課 tel:0247-46-4577

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者
日本大学 工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎

【様式 1-2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例 : ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期										工事費(千円)	
								R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032		
臘橋	その他	大塙線	7.5	1933	90	R4	III	←→ 主部材:断面修復&足場				点検						点検	18,447
榧木橋	その他	大塙線	9.13	1931	92	R4	III	←→ 主部材:断面修復&足場				点検						点検	16,209
小野沢橋	その他	御殿川原・石井停車場線	4.12	1960	63	R4	III	←→ 主部材:上部工更新				点検						点検	4,341
茗荷第3号橋	その他	上茗荷・入山線	14.4	1965	58	R4	II	←→ 主部材:3種ケレン&塗装&足場				点検						点検	9,166
茗荷第4号橋	その他	上茗荷・入山線	7.37	1965	58	R4	II	←→ 主部材:3種ケレン&塗装&足場				点検						点検	8,685
皮田橋	その他	塩ノ海線	12.6	1965	58	R4	II	←→ 主部材:断面修復&足場				点検						点検	11,179
宇津久橋	その他	宇津久線	28.05	1965	58	R4	II	←→ 主部材:3種ケレン&塗装&足場				点検						点検	19,617
栗木平橋	その他	栗木平線	26.03	1967	56	R4	II	←→ 主部材:ひびわれ補修&断面修復&足場				点検						点検	16,331
新夢想橋	その他	新夢想橋線	75.15	1989	34	R4	II					点検						点検	69,606
新山下橋	2級	閑岡・閑平線	99.8	1998	25	R4	II					点検						点検	37,439
天神沢橋	2級	山野井・天神沢線	160	1963	60	R4	II					点検	←→ 主部材:塗装等					点検	24,476
宇津目橋	1級	真木野・茗荷線	18	1968	55	R4	II					点検	床版:ひび割れ補修等					点検	8,543
柳町橋	1級	東館・追分線	7.2	1985	38	R4	II					点検	床版:ひび割れ補修等					点検	3,327
川岐橋	1級	東館・追分線	5.88	1970	53	R4	II					点検	床版:ひび割れ補修等					点検	8,482
界橋	1級	真木野・茗荷線	21.04	1968	55	R4	II					点検	橋台:ひび割れ補修等					点検	2,459
追分西橋	1級	東館・追分線	3.39	1975	48	R4	II					点検	橋台:ひび割れ補修等					点検	20,787
瀧川橋	その他	大塙線	12.62	1930	93	R4	II					点検						点検	
牛小路橋	2級	小田川・矢祭中央団地線	5.5	1988	35	R4	II					点検	床版:断面修復等					点検	8,854
鍛冶内橋	その他	鍛冶内栗生沢線	17	1996	27	R4	II					点検						点検	
真木野橋	その他	真木野線	23.21	1966	57	R4	II					点検	伸縮装置:取替(始端側)等					点検	4,930
加羅沢橋	2級	加羅沢・太子沢線	4.93	1969	54	R4	II					点検	床版:断面修復等					点検	2,870
寄藤橋	1級	竹ノ内・仲町線	8.4	1993	30	R4	II					点検	伸縮装置:取替(始端側)等					点検	6,505
久保橋	その他	大高・久保線	9.9	1975	48	R4	II					点検	伸縮装置:取替(始端側)等					点検	10,107
宮内橋	1級	高萩線	10.5	1974	49	R4	II					点検	伸縮装置:取替(始端側)等					点検	6,133
児墓橋	その他	大塙線	3.54	1935	88	R4	II					点検		橋台:断面修復等				点検	1,499
野出ノ内橋	その他	町・野出ノ内線	26.5	1975	48	R4	II					点検		床版:断面修復等				点検	12,176
田川1号橋	2級	小田川・東館線	22.6	1975	48	R4	II					点検		橋台:断面修復等				点検	2,735
鳥井戸橋	その他	鳥井戸線	20.1	1976	47	R4	II					点検						点検	
大内沢橋	その他	山崎・頭屋線	8.81	1960	63	R4	II					点検	主部材:塗装等					点検	1,915
町橋	その他	大塙線	3.5	1935	88	R4	II					点検	伸縮装置:取替(始端側)等					点検	7,490
芝沢2号橋	2級	矢祭・芝線	7.13	1970	53	R4	II					点検						点検	
上野内橋	その他	恩岩・下上野内線	23.53	1970	53	R4	II					点検		橋台:断面修復等				点検	4,055
沼畠橋	その他	沼畠線	6.3	1980	43	R4	II					点検	高欄:取替(左側)等					点検	2,781
新中山橋	その他	矢祭ニュータウン線	6.7	1997	26	R4	II					点検				橋台:断面修復等		点検	4,338
割目橋	その他	館谷・共同墓地線	8	1967	56	R4	II					点検			橋台:断面修復等			点検	1,980
矢沢橋1号	その他	加羅沢・矢沢線	6.44	1969	54	R4	II					点検			橋台:断面修復等			点検	1,320
矢沢橋2号	その他	加羅沢・矢沢線	6.29	1969	54	R4	II					点検			橋台:断面修復等			点検	1,320
久曾渡橋	その他	久曾渡線	26.4	1973	50	R4	II					点検	床版:断面修復等					点検	19,373
平都橋	その他	平都線	45.04	1981	42	R4	II					点検						点検	
諸花橋	その他	手元・諸花線	7.5	1983	40	R4	II					点検	床版:断面修復等					点検	6,777
滝平橋	その他	臘線	20	1978	45	R4	II					点検						点検	
桶地橋	その他	桶地線	6.56	1993	30	R4	II					点検						点検	

凡例 : ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期										工事費(千円)		
								R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032			
半沢橋	その他	真木野線	3	1960	63	R4	II												点検	
江戸塚橋	その他	江戸塚線	3.45	1980	43	R4	II					←→ 舗装・打撲		点検					点検	275
矢沢橋3号	その他	矢沢共有墓地線	4.2	1975	48	R4	II							点検					点検	
小坂橋	その他	小坂線	2.4	1960	63	R4	II							点検					点検	
天神沢西橋	その他	天神沢西線	4.21	1975	48	R4	II							点検					点検	
滝ノ沢橋	その他	滝ノ沢線	5.8	1980	43	R4	II							点検					点検	
黒助橋	1級	早房・黒助向線	125.2	1967	56	H30	I	点検							点検			←→ 主部材:断面修復工	465	
石畠橋	1級	高萩線	7.35	1974	49	R4	I							点検			←→ 伸縮装置:取替(端側)等	点検	5,302	
芝沢1号橋	2級	矢祭・芝線	5.6	1970	53	R4	I							点検					点検	
横沢橋	2級	柵・舟見線	3.2	1980	43	R4	I							点検					点検	
柵ノ沢1号橋	2級	柵・舟見線	6.43	1985	38	R4	I							点検			←→ 排水施設:取替(排水管)等		点検	1,106
高野橋	2級	関岡・関平線	37.6	2001	22	R4	I							点検					点検	
檜川橋	その他	下古宿・枇杷平線	24.96	1966	57	R4	I							点検					点検	
館谷橋	その他	上野平線	4.9	1975	48	R4	I							点検					点検	
御殿川原橋	その他	石井小学校線	4	1965	58	R4	I							点検					点検	
東橋	1級	桃木・滝ノ沢線	160.03	1963	60	R4	I							点検					点検	
高地原橋	その他	高地原線	67.4	2021	2	R4	I							点検					点検	
内川橋	1級	真木野・茗荷線	30.02	1967	56	R4	I							点検					点検	
鳥井戸2号橋	2級	上関河内線	7.6	1995	28	R4	I							点検					点検	
海老根橋	その他	中高野・海老根線	20	1981	42	R4	I							点検		←→ 地覆・打撲			点検	8,450
柵ノ沢3号橋	2級	柵・舟見線	2.8	1982	41	R4	I							点検		←→ 高欄:取替(左側)等			点検	1,035
矢祭久保橋	その他	矢祭・久保線	22.2	1987	36	R4	I							点検					点検	
湯ノ川橋	その他	川岐線	6.55	1965	58	R4	I							点検					点検	
高野浦橋	その他	石神・高野浦線	13.54	1970	53	R4	I							点検					点検	
金沢橋	その他	柵・金沢線	7.1	1996	27	R4	I							点検					点検	
平都2号橋	その他	平都線	2.4	1970	53	R4	I							点検					点検	
馬渡戸西橋	その他	馬渡戸西線	2.66	1980	43	R4	I							点検					点検	
沼畠ボックスカルバート	その他	沼畠線	3.2	2007	16	R4	I							点検					点検	
合計 (千円)								43,133	44,510	39,852	39,983	39,828	39,703	39,406	39,646	38,919	37,904			

優先順位一覧 制約0.4億円 矢祭町

■:健全度E(5) ■:健全度B(2)
■:健全度D(4) ■:健全度A(1)
■:健全度C(3)

番号	橋梁名	諸元						重要度評価指標						総合評価指標				部材健全度		優先順位指標(A+100-B)	優先順位	管理区分	管理区分内訳							今後50年補修費用			橋梁名								
		橋長(m)	径間数	上部工 使用材料	上部工 構造形式	車道幅員(m)	竣工年	経過年	緊急輸送路	道路等級	緊急輸送路	橋長	車道員	道路区分	バス路線	交差条件	重要度合計(A)	耐荷性	災害抵抗性	走行性	平均(B)	部材種別	健全度ランク	該当数	評価①	交差条件	評価②	5m未満	橋長	カルバート 特異形式	評価③	余寿命(年)	今後5年 (百万円)	残り (百万円)	合計 (百万円)						
0067	鷹橋	7.50	1	RC橋	RC T桁	6.54	1933	90	指定なし	その他	0	0	10	0	0	20	5.0	40.0	60.0	35.0	主部材	D(4)	85.0	1	7	B	-	-	○	1	B	-	-	-	B	50以上	18.4	1.7	20.2	鷹橋	
0069	榎木橋	9.13	1	RC橋	RC T桁	6.00	1931	92	指定なし	その他	0	0	10	0	0	20	20.0	45.0	85.0	50.0	主部材	D(4)	70.0	2	7	B	-	-	○	1	B	-	-	-	B	50以上	16.2	3.2	19.4	榎木橋	
0024	小野沢橋	4.12	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.00	1960	63	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	25.0	70.0	85.0	60.0	主部材	D(4)	45.0	3	経	C	-	-	○	0	C	-	-	-	C	50以上	4.3	1.8	6.1	小野沢橋
0053	若荷第3号橋	14.40	1	H型鋼	H形鋼(不明)	4.04	1965	58	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	0.0	0.0	25.0	8.3	主部材	C(3)	96.7	4	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	42	9.2	4.2	13.4	若荷第3号橋
0054	若荷第4号橋	7.37	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	4.01	1965	58	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	15.0	0.0	50.0	21.7	主部材	C(3)	83.3	5	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	42	8.7	4.3	12.9	若荷第4号橋
0070	皮田橋	12.60	1	RC橋	RC T桁	4.55	1965	58	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	45.0	55.0	90.0	63.3	主部材	C(3)	41.7	6	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	42	11.2	5.0	16.1	皮田橋
0047	宇津久橋	28.05	1	鋼溶接橋	H形(不明)	4.00	1965	58	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	30.0	50.0	65.0	48.3	主部材	C(3)	61.7	7	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	42	19.6	16.7	18.2	宇津久橋
0052	栗木平橋	26.03	1	PC橋	ボステンT桁	3.50	1967	56	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	20.0	70.0	40.0	43.3	主部材	C(3)	66.7	8	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	44	16.3	4.2	20.6	栗木平橋
0059	新夢想橋	7.55	1	PC橋	ボステンT桁	7.50	1989	34	指定なし	その他	0	10	10	0	0	0	20	25.0	25.0	65.0	38.3	主部材	C(3)	81.7	9	9	S	-	-	○	0	C	-	-	-	B	-	0.0	133.6	13.3	新夢想橋
0062	新山下橋	9.98	3	PC橋	ボステンT桁	7.50	1994	25	指定なし	2級	0	10	10	5	0	0	25	30.0	50.0	50.0	43.3	主部材	C(3)	81.7	10	9	S	-	○	1	B	-	-	-	B	-	0.0	124.2	12.4	新山下橋	
0013	天神沢橋	16.00	5	鋼溶接橋	H形(不明)	2.50	1963	60	指定なし	2級	0	15	5	0	0	0	20	45.0	65.0	45.0	51.7	床版	C(3)	68.3	11	9	S	-	○	1	B	-	-	-	B	-	0.0	46.1	4.6	天神沢橋	
0011	宇津久橋	18.00	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.50	1968	55	指定なし	1級	0	5	5	10	10	0	30	45.0	80.0	45.0	56.7	床版	C(3)	73.3	12	10	A	-	○	○	2	A	-	-	-	B	50以上	8.5	41.7	50.3	宇津久橋
0057	柳町橋	7.20	1	RC橋	RC 中実床版	5.10	1985	38	指定なし	1級	0	0	5	10	10	0	25	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	65.0	13	10	A	-	○	○	2	A	-	-	-	B	50以上	3.3	17.6	20.9	柳町橋
0008	川岐橋	5.88	1	RC橋	RC 中実床版	5.40	1970	53	指定なし	1級	0	0	5	10	10	0	25	75.0	45.0	75.0	65.0	下部工	C(3)	60.0	14	10	A	-	○	○	2	A	-	-	-	B	50以上	8.5	12.9	21.4	川岐橋
0012	界橋	21.04	1	H型鋼	H形鋼(不明)	5.50	1968	55	指定なし	1級	0	5	5	10	10	0	30	90.0	50.0	100.0	80.0	下部工	C(3)	50.0	15	10	A	-	○	○	2	A	-	-	-	B	50以上	2.5	47.9	45.3	界橋
0009	追分西橋	3.39	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1975	48	指定なし	1級	0	0	5	10	10	0	25	90.0	50.0	100.0	80.0	下部工	C(3)	45.0	16	10	A	-	○	○	2	A	-	-	-	C	50以上	20.8	17.9	38.7	追分西橋
0068	麗川橋	12.62	1	RC橋	RC 中実床版	5.75	1930	93	指定なし	その他	0	0	5	0	10	0	15	30.0	50.0	65.0	48.3	主部材	C(3)	66.7	17	11	B	-	○	1	B	-	-	-	B	50以上	0.0	29.1	29.1	麗川橋	
0073	牛小路橋	5.50	1	RC橋	RC 中実床版	6.00	1988	35	指定なし	2級	0	0	10	5	0	0	15	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	65.0	18	11	B	-	○	1	B	-	-	-	B	50以上	0.0	15.5	15.5	牛小路橋	
0061	鶴冶内橋	17.00	1	PC橋	プレテン	6.50	1994	35	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	15	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	65.0	19	11	B	-	○	0	C	-	-	-	B	50以上	0.0	37.7	37.7	鶴冶内橋	
0043	真木野橋	23.21	3	PC橋	プレテン	4.50	1968	57	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	20	35.0	75.0	65.0	58.3	主部材	C(3)	61.7	20	11	B	-	○	1	B	-	-	-	B	43	4.9	21.9	26.8	真木野橋	
0019	加羅屋橋	4.93	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1969	54	指定なし	2級	0	0	5	5	0	0	10	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	60.0	21	11	B	-	○	1	B	-	-	-	C	46	0.0	6.2	6.2	加羅屋橋	
0007	寄藤橋	8.40	1	PC橋	プレテン	6.00	1993	30	指定なし	1級	0	0	10	10	0	0	20	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	60.0	22	11	B	-	○	1	B	-	-	-	B	50以上	6.5	14.9	21.4	寄藤橋	
0041	久保橋	9.90	1	PC橋	プレテン	4.00	1975	48	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	40.0	55.0	45.0	46.7	床版	C(3)	58.3	23	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	50以上	10.1	19.2	29.3	久保橋
0002	宮内橋	15.00	1	PC橋	プレテン	5.00	1974	49	指定なし	1級	0	0	5	10	0	0	15	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	55.0	24	11	B	-	○	1	B	-	-	-	C	50以上	6.1	15.1	21.2	宮内橋	
0066	児墓橋	3.54	1	RC橋	RC 中実床版	5.54	1935	88	指定なし	その他	0	0	5	0	10	0	15	75.0	45.0	75.0	65.0	下部工	C(3)	50.0	25	11	B	-	○	1	B	-	-	-	C	50以上	0.0	11.3	11.3	児墓橋	
0051	野出ノ内橋	26.50	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.00	1975	48	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	50.0	26	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	50以上	0.0	20.8	20.8	野出ノ内橋
0071	沼田橋	6.30	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1980	43	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	45.0	33	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	50以上	2.8	22.7	25.5	沼田橋
0063	中新山橋	7.07	1	RC橋	RC灌漿(BOXカバード)	14.50	1997	26	指定なし	その他	0	0	15	0	10	0	25	90.0	50.0	100.0	80.0	下部工	C(3)	45.0	34	11	B	-	○	1	B	-	-	-	C	50以上	0.0	10.9	10.9	中新山橋	
0022	割目橋	8.00	1	PC橋	プレテン	3.60	1967	56	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	75.0	45.0	75.0	65.0	下部工	C(3)	40.0	35	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	44	0.0	9.8	9.8	割目橋
0026	矢沢橋1号橋	6.44	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1969	54	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	75.0	45.0	75.0	65.0	下部工	C(3)	40.0	36	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	46	0.0	10.3	10.3	矢沢橋1号橋
0027	矢沢橋2号橋	6.29	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1969	54	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	10	70.0	90.0	50.0	70.0	床版	C(3)	40.0	37	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-	B	50以上	19.4	7.7	27.0	矢沢橋2号橋
0048	久曾渡橋	26.40	1	H型鋼	H形鋼(不明)	3.50	1973	50	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	70.0	90.0	50.0	70.0	床版	C(3)	40.0	39	11	B	-	-	○	0	C	-	-	-						